

科目名	栄養指導論実習2(実習)		科目ナンバー	HN-NG2204-N		
担当者 (実務経験名)	教授 福嶋 伸子(病院管理栄養士)					
履修期	2年 後期 (栄養士コース)			卒業単位	選択 1単位	
免許・資格	栄養士必修					
授業概要	栄養計画を実践するにあたり、必要な情報収集と評価・計画等についてモニタリングを実施します。 また、症例報告の方法・栄養指導の実践を学びます。					
到達目標	知識・理解	栄養計画を実践するために必要な情報収集の方法と計画・評価等について理解し説明することができる。				
	思考・判断	対象者に問診して得た主観的情報・客観的情報を分析して問題点を踏まえ、対応する栄養指導について考えることができる。				
	興味・意欲・態度	課題に向かい積極的に取り組むことができる。				
	技能・表現	グループ毎に症例の課題をまとめ、プレゼンテーションすることができる。				
授業計画	授業内容			事前事後学習内容		時間 (時間/週)
	1	栄養指導の意義と目的・目標		第1章 臨床栄養の概念を読んでくる		1
	2	臨床栄養管理の実際		第2章 傷病者・要介護者への栄養ケアマネジメントを読んでくる		1
	3	症例と向き合う-1(小児肥満)		小児肥満症について復習をしておく		1
	4	症例と向き合う-2(メタボリックシンドローム)		メタボリックシンドロームの症例を読んでくる		1
	5	症例と向き合う-3(高血圧症)		高血圧症の症例を読んでくる		1
	6	糖尿病の栄養管理プロセスの確認		糖尿病について復習をしておく		1
	7	症例と向き合う-4(糖尿病①)		糖尿病の症例を読んでくる		1
	8	症例と向き合う-5(糖尿病②)		糖尿病の症例を読んでくる		1
	9	嚥下障害の栄養管理プロセスの確認		嚥下障害について復習をしておく		1
	10	症例と向き合う-6(嚥下障害)		嚥下障害の症例を読んでくる		1
	11	高齢者低栄養の栄養管理プロセスの確認		高齢者低栄養について復習をしておく		1
	12	症例と向き合う-7(低栄養)		低栄養の症例を読んでくる		1
	13					
	14					
	15					
成績評価方法		知識・理解	思考・判断	興味・意欲・態度	技能・表現	評価割合
	筆記試験					
	レポート					
	課題	○	○		○	10%
	実技	○		○		20%
	受講状況・態度			○		10%
	その他()		○		○	60%
フィードバックの方法	提出した課題は、添削してフィードバックします。					
教科書	イラスト症例からみた臨床栄養学 第3版 東京教学社					
参考書	症例から学ぶ臨床栄養教育テキスト第3版 本田佳子編 医歯薬出版					
アクティブ・ラーニング	グループワーク・プレゼンテーションを行い、栄養指導(発表)を行うアクティブラーニングです。					
ICT活用	授業資料提示					
メッセージ・備考	実際の症例を通して栄養食事療法および栄養指導の具体的な展開を学びましょう。					
関連科目	栄養指導論、栄養指導論実習1					